

町では職員等の防災に対する責務と意識の高揚を図るため、9月3日早朝、抜き打ち的に非常招集訓練を行いました。

震度5弱の地震発生を想定して、午前6時に屋外放送による非常招集。対象者は係長以上の町職員や分署職員、消防団員総勢61人で、全員が30分以内に登庁しました。

恩田町長は「災害時は迅速かつ適切な防災活動を展開することが重要」と訓示を述べました。



災害に備えて非常招集訓練

館林・邑楽ブロック福祉パレードが知的障害者月間中の9月13日に役場町民プラザにて開かれ、知的障害者やその家族、そして関係者が知的障害についての理解と協力を訴えました。

町では恩田町長、金子議会議長、石塚教育長、町内関係者ら約100人が出迎えました。和田会長は「すべての知的障害者が明るい生活を送ることができるよう一層のご理解とご支援をお願いします」とメッセージを伝えました。



知的障害者に理解と協力を

町と町社会福祉協議会では9月7日、長年にわたり地域の発展に貢献されてこられた86歳以上、252人のお年寄りを対象に敬老慰問を行いました。

恩田町長ら関係者が4班に分かれて高齢者の自宅や特別養護老人ホームの和の郷を訪問し、敬老年金・記念品等を贈り長寿を祝いました。町で最高齢の橋本彦太郎さん98歳は、恩田町長より激励されると「群馬県で一番を目指しますよ」と力強く答えました。



群馬県で一番を目指して